山口県周南市
## 自動運転EVバス実証運行を行います

### 自動運転EVバス車両






**実施時期**
2024(令和6)年
11月1日(金)～12月20日(金)

**乗車方法**
【水・木・金・土曜日】
WEB予約で優先して乗車できます
【日・月・火曜日】
予約なしで先着順に乗車できます

**乗車は無料です**

ぜひご利用ください



詳しい内容や、WEB予約については、特設HPをご覧ください。
実施主体：山口県 × 周南市 × 防長交通(株) × 西日本電信電話(株)

詳細はこちら

## 鈴木先生ののりもの豆知識

### 新幹線開業前、山陽本線は“特急街道”でした

今皆さんが大阪や東京、福岡などへ行こうとすると、第一の選択肢は山陽新幹線ですよね。山陽新幹線岡山～博多間が開業したのは1975(昭和50)年3月10日のこと。このとき徳山駅も新幹線が停まるようになりました。ちなみに山口県内には新岩国、徳山、小郡(現新山口)、新下関の4駅が開業しましたが、新幹線駅の数としては当時、静岡県と並び最も多い県でした(厚狭駅は1999年に追加)。新幹線が開業するまでの間は、都市間を結ぶ大動脈の役目を山陽本線が担っていました。



新幹線開業直前の1975年2月、安芸灘に面した山陽本線由宇～神代間(現岩国市)を走る岡山発大分行特急「みどり」

新幹線開業直前の1974(昭和49)年の時刻表を眺めてみましょう。このころは新幹線が岡山までだったので、岡山で新幹線に接続して広島・山口県そして九州をめざす形の特急・急行列車が多く、夜行列車などを中心に大阪・京都、名古屋、東京などから直通してくる特急・急行列車も多数走っていました。岡山始発の特急列車は下関行「はと」、博多・熊本行「つばめ」、大分行「みどり」がそれぞれ1時間に1本程度走り、新大阪・大阪から西鹿児島(現鹿児島中央)行「なは」、長崎・佐世保行「かもめ」、宮崎行「日向」、広島・下関行「しおじ」が加わり、日中に定期運転の特急列車だけでも16往復が徳山に停車、他に「山陽」「つくし」「玄海」「青島」「出島」などの急行列車はすべて徳山に停車していました。

さらに夜行寝台特急列車も東京と九州を結ぶ「さくら」「みずほ」「あさかぜ」、関西と九州を結ぶ「明星」「彗星」、岡山と西鹿児島を結ぶ「月光」が徳山に停車、夜行急行列車は「雲仙」「桜島」「高千穂」「西海」「日南」「阿蘇」「音戸」などが早朝深夜に停車していました。ちなみに急行「高千穂」は東京～西鹿児島間を日豊本線経由で約1,570km、28時間半ほどかけて走る日本最長の急行列車でした。一方、山陽本線の普通列車は当時1時間に1本あるかないかで、徳山～岩国間を冷房のない電車で1時間20～30分かけて走っていましたから、現在の方が便利になっています。



**Profile** 交通ジャーナリスト **鈴木 文彦**

1956年山梨県生まれ。フリーの交通ジャーナリストとしてバス・鉄道に関する論文や記事を多数執筆。国土交通省や自治体、バス事業者のアドバイザーや委員も務め、周南市のアドバイザーでもある。著書に『日本のバス～100年のあゆみとこれから』など。

**事務局からのお知らせ**

読者の皆様から、特集記事に関する感想や取り上げてほしいテーマなどを募集しています。ぜひ事務局にご意見をお寄せください。
kotsu@city.shunan.lg.jp

発行元：周南市地域公共交通会議（事務局：周南市都市整備部公共交通対策課） Tel.0834-22-8426
発行日：2024年10月

いつもとちょっと違う 街の風景を見たくなる情報誌

# notta!

Take Free
ご自由にお持ちください

2024年 秋冬号 vol.5

## 防長交通のバス運転士体験会に行ってみた！



**今回の参加条件**

01 普通免許(AT限定不可)
02 21歳以上60歳未満
03 バス運転士に興味のある方



**普通免許しか持っていないこの2人がバスの運転に挑戦します！**

防長交通では、運転士に応募する前にバスを運転してみたい、詳しい話を聞いてみたいという方のために体験会を開催しています。バスの運転に必要な「大型二種免許」がなくても、普通免許があれば参加可能なんです！

事前に電話で予約をして、いざ当日を迎えます。

こんにちは！ノッタ！『notta!』です。

note Webでも読める!!

周南市のバスや電車などの公共交通の魅力をもっとお伝えしたくて、情報誌を作りました。

名称のnotta！は、「乗った！」が由来。いつもはクルマで通りすぎる風景も、電車やバスの窓から眺めると少し違う景色に見えてくるはず…公共交通に乗る体験を通じて、新たなまちの魅力を見つけてもらいたい…そんな想いを込めています。

これからも公共交通の情報をどんどん発信していきますので、どうぞお楽しみに！